

北九州市

若者の自立支援や結婚への意識等に関する市民アンケート 【18歳以上40歳未満用】

平成30年11月 北九州市子ども家庭局

アンケート調査へのご協力をお願い

北九州市では、「子どもの成長」と「子育て」を地域社会で支え合う“まちづくり”を基本理念とした「元気発進！子どもプラン（第2次計画：2015年度～2019年度）」を策定し、本市の若者の育成等に関するさまざまな取り組みを進めています。

このたび、現在の計画終了後の次の5年間（2020年度～2024年度）に向けた次期計画を策定するにあたっての参考とするために、大規模なアンケート調査を実施することとなりました。

このアンケートは、若者の生活や就労の状況、結婚等に関する意識について把握するとともに、皆さまからの率直なご意見をお聞かせいただき、本市の今後の若者支援の施策に反映させていくためのとても大切な調査となります。

質問項目が多く、お手数をおかけしますが、本市の若者への支援施策をより良いものにしていくため、是非ご協力いただきますようお願いいたします。

☆調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、**12月20日（木）**までにご投函くださいますようお願いいたします。

☆このアンケートは、住民基本台帳の中から、平成30年4月1日現在で、18歳から39歳までの方を無作為に3,000人抽出し、ご協力をお願いするものです。

☆ご回答いただいた内容は、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。次期計画の検討にのみ利用させていただきます。
次期計画が策定されましたら、市民の皆さまにも分かりやすい形で公表いたします。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

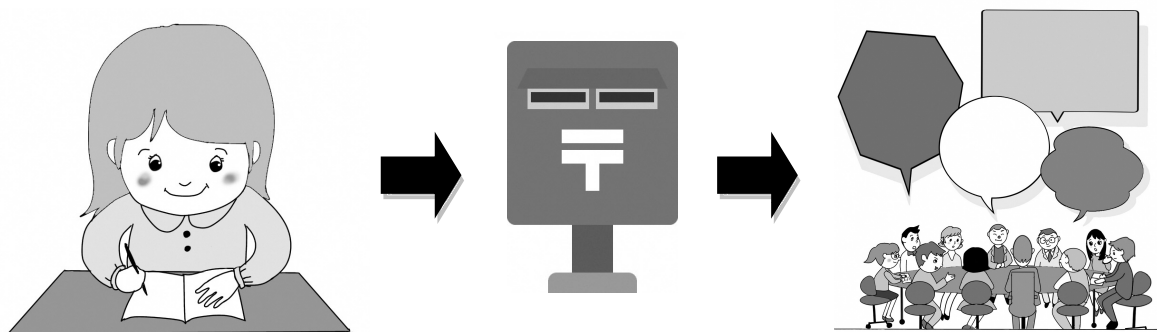
北九州市子ども家庭局総務企画課（北九州市小倉北区内1-1）

電話：093-582-2280 FAX：093-582-0070

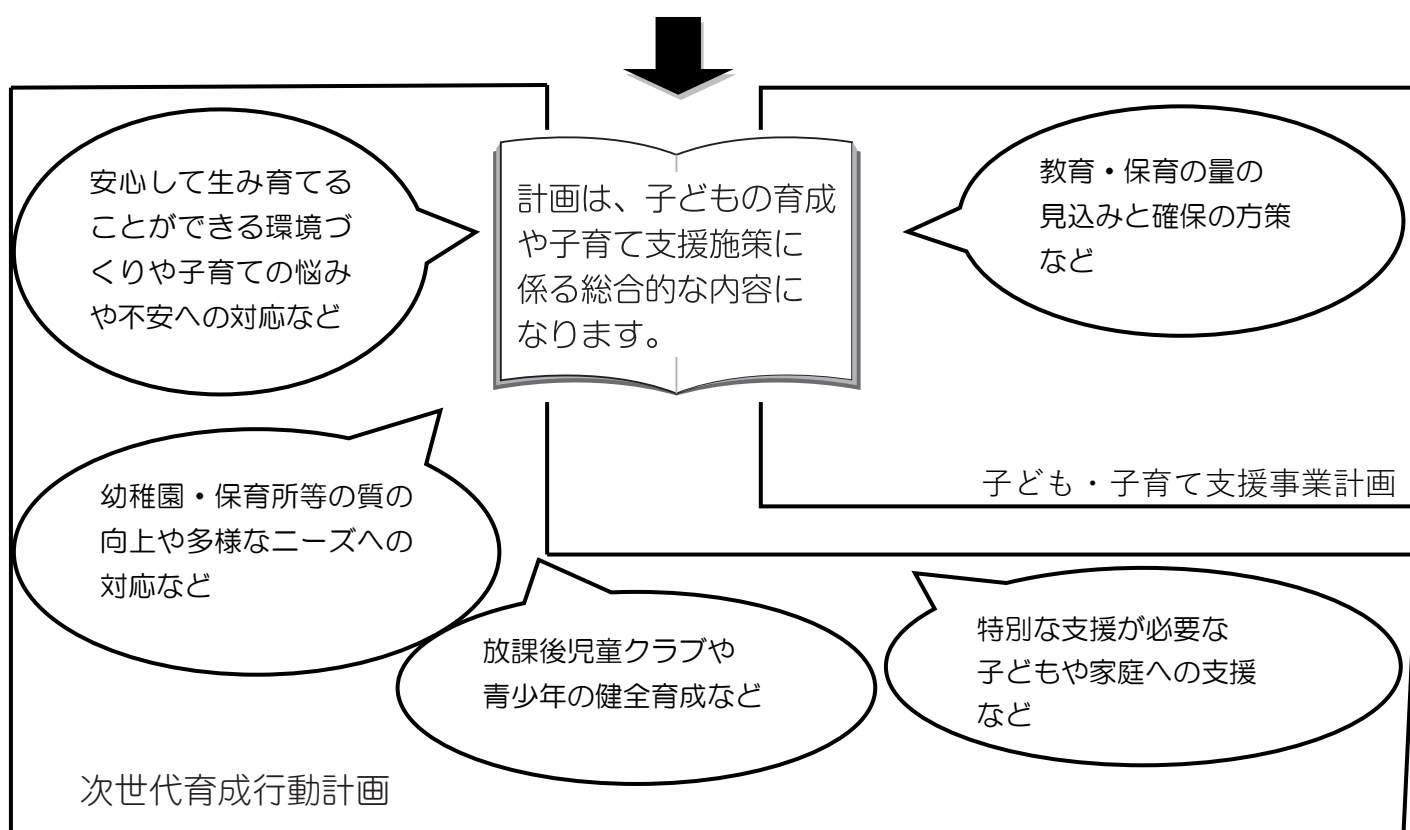
※参考：「元気発進！子どもプラン（第2次計画）」のホームページはこちらから
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kurashi/11500078.html>



いただいたご意見は、市の若者支援施策に生かされます。



調査票にご記入いただき、ご提出いただいたご意見は、子ども・子育て会議などを経て、次期の若者支援施策に係る計画に生かされます。



ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のご本人様がご記入ください。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 調査票のご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、平成30年12月20日（木）までにご投函ください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

<北九州市> 若者の自立支援や結婚への意識等に関する市民アンケート (18歳以上40歳未満用)

1. あなた自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別として、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢を、口内にご記入ください。

歳 (平成30年4月1日現在)

問3 あなたのお住まいの区として、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 門司区 2. 小倉北区 3. 小倉南区 4. 若松区
5. 八幡東区 6. 八幡西区 7. 戸畑区

問4 あなたの最終学歴について、あてはまる番号1つに○をつけてください (在学中の方は、現在の学校を卒業するものとしてお答えください)。

1. 中学校卒 2. 高等学校卒 3. 短期大学・高等専門学校卒
4. 専門学校・各種学校卒 5. 大学卒 6. 大学院卒
7. その他 ()

2. あなたの生活状況についておうかがいします。

問5 あなたは現在、だれと同居していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. だれとも同居していない(ひとり暮らし) 2. 配偶者・パートナー
3. 子ども 4. 親
5. 祖父母 6. その他 ()

問6 あなたが生活するうえで、主に生活費(住居費や食料費など)を担っているのは、だれですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 自分 2. 配偶者・パートナー 3. 子ども
4. 親 5. 祖父母 6. その他 ()

問7 あなたの近所付き合いの状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. まったく付き合いがない
2. 会った時にあいさつ程度の付き合いがある
3. 何かあれば相談できる程度の付き合いがある
4. 何かにつけて、相談したり助け合ったりしている

問8 ふだんのくらい外出していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 仕事や学校で平日は毎日外出する
2. 仕事や学校で週に3～4日外出する
3. 遊び等で頻繁に外出する
4. 人付き合いのためにときどき外出する（例：法事や結婚式など）
5. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する
6. ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7. 自室からは出るが、家からは出ない
8. 自室からほとんど出ない

問9へ

問8-1 問8で、「5.」～「8.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。問8の状況となってどのくらいたちますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. 6か月未満 | 2. 6か月以上～1年未満 | 3. 1年以上～3年未満 |
| 4. 3年以上～5年未満 | 5. 5年以上～7年未満 | 6. 7年以上 |

問8-2 問8で、「5.」～「8.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。問8の状況になったきっかけは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|----------------|
| 1. 不登校（小学校・中学校・高校） | 2. 高校中退 |
| 3. 大学不適應 | 4. 受験失敗（高校・大学） |
| 5. 就職活動不調 | 6. 職場不適應 |
| 7. 人間関係の不信〔友人・父・母・兄弟姉妹・その他の人（ ）〕 | |
| 8. 病気 | 9. その他（ ） |

問9 次にあげられたそれぞれの項目について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をつけてください。

項 目	はい	どちらかといえ ばはい	どちらかといえ ばいいえ	いいえ
家や自室に閉じこもり外に出ない人たちの気持ちがわかる	1	2	3	4
自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	1	2	3	4

問10-4

問10で、「1。」に○をつけた方におうかがいします。1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。
*在宅勤務や内職の方は開始と終了の時間をご記入ください。

1日の就労時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間		
家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/> 分頃
帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/> 分頃

問11

すべての方におうかがいします。あなたの年収（税金等を引く前の収入）について、□内に具体的な数字でお答えください（収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください）。なお、配偶者・パートナーがいる場合は、配偶者・パートナーの年収もお答えください。

【あなたの年収】

昨年1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	万円くらい
--------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-------

【配偶者・パートナーの年収】

昨年1年間で	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	万円くらい
--------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-------

問12

あなたの生活の中で、仕事と、仕事以外の生活（家事・育児、趣味やボランティア活動など）の優先度についておうかがいします。希望の優先度と、現実での優先度について、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

【希望の優先度】

1. 仕事を優先
2. どちらかといえば仕事を優先
3. 仕事と、仕事以外の生活を同じくらい優先
4. どちらかといえば仕事以外の生活を優先
5. 仕事以外の生活を優先

【現実での優先度】

1. 仕事を優先
2. どちらかといえば仕事を優先
3. 仕事と、仕事以外の生活を同じくらい優先
4. どちらかといえば仕事以外の生活を優先
5. 仕事以外の生活を優先

問16-3

問16で、「2.」または「3.」に○をつけた方におうかがいします。独身でいる理由として考えられる次の項目について、あなたはどのようにお考えですか。それぞれの項目について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をつけてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
結婚するには若すぎる	1	2	3	4
結婚する必要性を感じない	1	2	3	4
仕事（または学業）にうちこみたい	1	2	3	4
趣味や娯楽を楽しみたい	1	2	3	4
独身の自由や気楽さを失いたくない	1	2	3	4
時間やお金を自由に使いたい	1	2	3	4
結婚すると生活レベルが下がる	1	2	3	4
まだ結婚したい相手にめぐり会っていない	1	2	3	4
異性と出会う場や、交際する機会がない	1	2	3	4
異性とうまくつきあえない	1	2	3	4
雇用形態（非正規雇用など）が安定してない	1	2	3	4
収入や住居など結婚生活のための経済的基盤のめどがたたない	1	2	3	4
結婚資金（挙式や新生活の準備のための費用）が足りない	1	2	3	4
親や周囲が結婚に同意しない	1	2	3	4
家事をするのが大変だ	1	2	3	4
子育てするのが大変だ	1	2	3	4
他人と家庭を築くのが面倒だ	1	2	3	4
相手の家族・親族との付き合いが面倒だ	1	2	3	4
相手の親の世話・介護が大変だ	1	2	3	4
自分の親の世話・介護が心配だ	1	2	3	4
なんとなく独身でいる	1	2	3	4

問19

今までに、妊娠や出産について、どこで（どのような方法で）知識を得たり、学習したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族、親戚、友人など	2. 学校での授業
3. 医療機関	4. 区役所や市の機関
5. 市民センター、図書館などの公共施設	6. 市政だよりなどの市の発行物
7. テレビ・ラジオ	8. 新聞
9. インターネットサイト	10. 子育て支援アプリ
11. SNS ※具体的にどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 (①Twitter ②Facebook ③インスタグラム ④LINE ⑤その他())	
12. 本、雑誌	13. その他()
14. 特になし	

問20

あなたの子どもの数は何人ですか。同居、別居にかかわらず、子どもの合計の数を口内に具体的な数字でお答えください（子どもがいない場合は、「0」人とご記入ください）。

子どもの人数 人

問21

今後、子どもをほしいと思いますか（子どもがいる方は、もっとほしいかどうかでお答えください）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. ほしいと思っている	} → 問21-4へ
2. 迷っている	
3. ほしいと思わない	

問21-1

あなたが考える理想的な子どもの数は何人ですか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人以上	

問21-2

あなたは、実際には、全部で何人のお子さんを持つと考えていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1人	2. 2人	3. 3人
4. 4人	5. 5人以上	6. 0人

問21-3

問21-2 「持とうと思っている子どもの数」が、問21-1 「理想とする子どもの数」より少ない方（問21-2の人数が問21-1の人数より少ない方）におうかがいします。子どもの数が理想よりも少ないのはなぜですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 年齢上の理由から
3. 育児の心理的、肉体的負担が大きいから
4. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから
5. 家が狭いから
6. ほしいけれどもできないから
7. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
8. 配偶者・パートナーが望まないから
9. 子どもがのびのび育つ環境ではないから
10. 配偶者・パートナーの家事・育児への協力が得られないから
11. 定年退職までに子どもが成人してほしいから
12. 健康上の理由から
13. その他（）

問21-4

問21で、「2.」または「3.」に○をつけた方におうかがいします。そのように思う理由として考えられる次の項目について、あなたはどのようにお考えですか。それぞれの項目について、あなたの気持ちにもっともあてはまるものを、1～4の中から1つ選んで○をつけてください。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
出産にお金がかかる	1	2	3	4
妊娠・出産は、自分（妻）が体力的に不安だ	1	2	3	4
自分（妻）が高齢で出産することが不安だ	1	2	3	4
現在の医療体制では不安だ	1	2	3	4
体力的に子育てが不安だ	1	2	3	4
子育てや教育にお金がかかる	1	2	3	4
子育ては精神的に負担だ	1	2	3	4
子育てに自信がない	1	2	3	4
保育所などが利用できそうにない	1	2	3	4
子育て家庭への公的な経済的支援が十分でない	1	2	3	4
仕事を続けられない	1	2	3	4
家族が子育てに協力してくれない	1	2	3	4
家族等の介護がある	1	2	3	4
職場で、育児に伴う休暇制度等が利用できない	1	2	3	4
職場が子育てに協力的でない	1	2	3	4
雇用が不安定である	1	2	3	4
収入が少ない	1	2	3	4
自由な時間がなくなる	1	2	3	4
今の生活パターンを変えたくない	1	2	3	4
子どもを生み育てる意味を見出せない	1	2	3	4
子どもが好きではない	1	2	3	4

問22 なかなか子どもができない場合、不妊治療のために医療機関を受診しようと思いますか（しましたか）。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 受診したい（した）
2. 受診しない（しなかった）
3. わからない

問23 「特定不妊治療」の費用の一部を助成できる制度があることを知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

6. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）についておうかがいします。

問24 あなたは、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という言葉を知っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問25 あなた自身は「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」がとれていると思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

** 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)とは **

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

1. 調和がとれている
2. どちらかという調和がとれている
3. どちらかという調和がとれていない
4. 調和がとれていない
5. わからない

7. 自由記載欄

問26 あなたが、日ごろ、仕事や結婚、子育てなどについて感じていること、市に対する要望（新しい事業に対する要望など）があれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。

お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

